

公共施設マネジメント

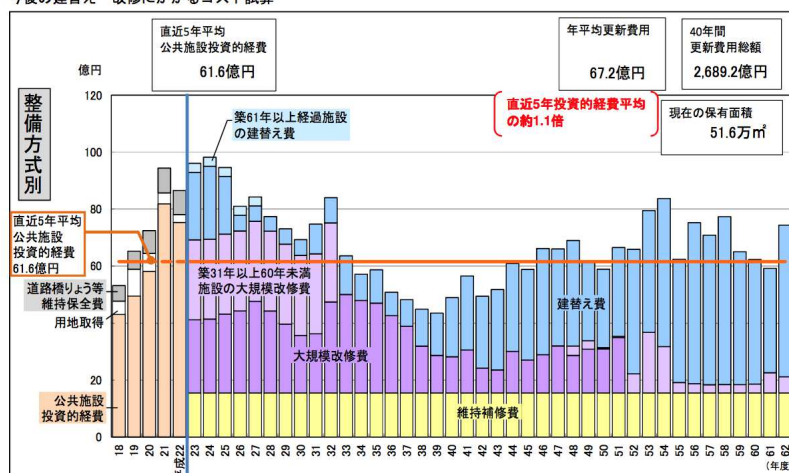
「拡充」から「縮充」への創意工夫

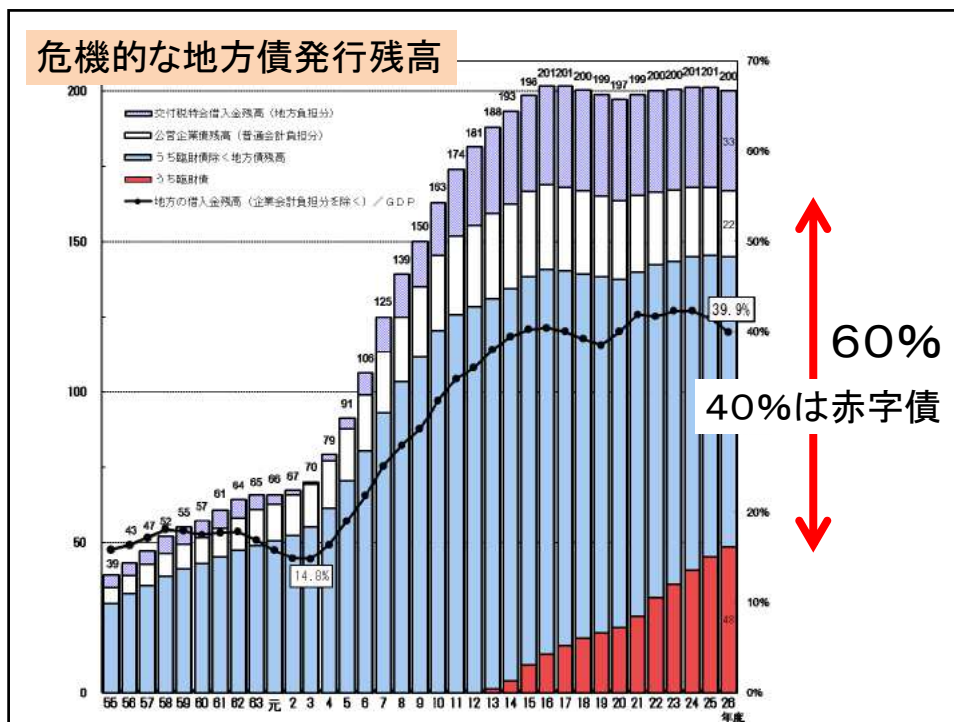
東洋大学客員教授
南 学

「時限爆弾」としての公共施設

- ・ 市民の生命と財産を脅かす「時限爆弾」
- ・ 更新費用の財源が確保されていない

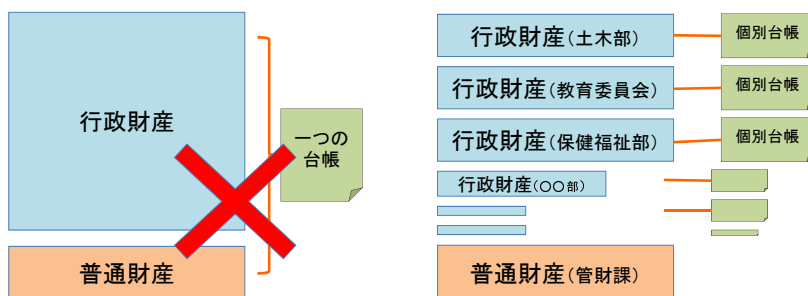
今後の建替え・改修にかかるコスト試算





「行政財産」の縦割り構造

- 行政財産 ⇒ 行政目的 ⇒ 部局の管理
- 行政目的 ⇒ 条例で使用・料金規定 ⇒ 固定化
- 目的外使用不可 ⇒ 変化への対応ができない



施設から機能への発想転換

〇〇センターの施設内容

- ❖受け付け・相談窓口
- ❖情報・資料コーナー
- ❖研修・会議室
- ❖交流コーナー
- ❖中・小ホール
- ❖事務室
- ❖ラウンジ 等々

稼働時間は非常に少ない

学校施設の稼働率試算

■ 月	10か月	80%
■ 週	5日間	70%
■ 日	7時間	30%

$$1.0 \times 0.8 \times 0.7 \times 0.3 = 0.168 (16.8 \%)$$

図書館機能は複数、利用は少数

- 10%前後の図書館利用者
- 中心サービスは貸し出しと子どもへの読み聞かせ
- 暇つぶし？ 調査研究？ 交流？ 自習？
- リタイア層の増加で閲覧スペースは、席の奪い合いも
- 40万冊以下では、専門分野をカバーできない
- 駅前でも利用者は少ないが、図書館デビューは活況
- 日本で少ないプロの司書（研修もほとんどなし）
- インターネットは有料でも人気

台湾の「無人図書館」事業の活用

- * 2005年からスーパーの中に100㎡(32坪)ほどで、「智慧図書館(Intelligent Library)」として開設（10時から22時の開館、年中無休。1万人以上、7万冊以上の貸出）
- * 地下鉄構内では、6時から24時の開館で、約200㎡(60坪)
- * 松山空港駅にも開設。旅行書を中心に。
- * 公園内には、200坪で太陽エネルギー学習館と併設
- * さらに、ATMタイプの「Fast book 24時間借書站(24時間貸出ポイント)」も設置（中央図書館前にも）



繁華街の地下鉄駅構内の智慧図書館



空港の地下鉄駅構内の利用状況



市立図書館玄関前の自動貸出機

身近なスポーツは公民館

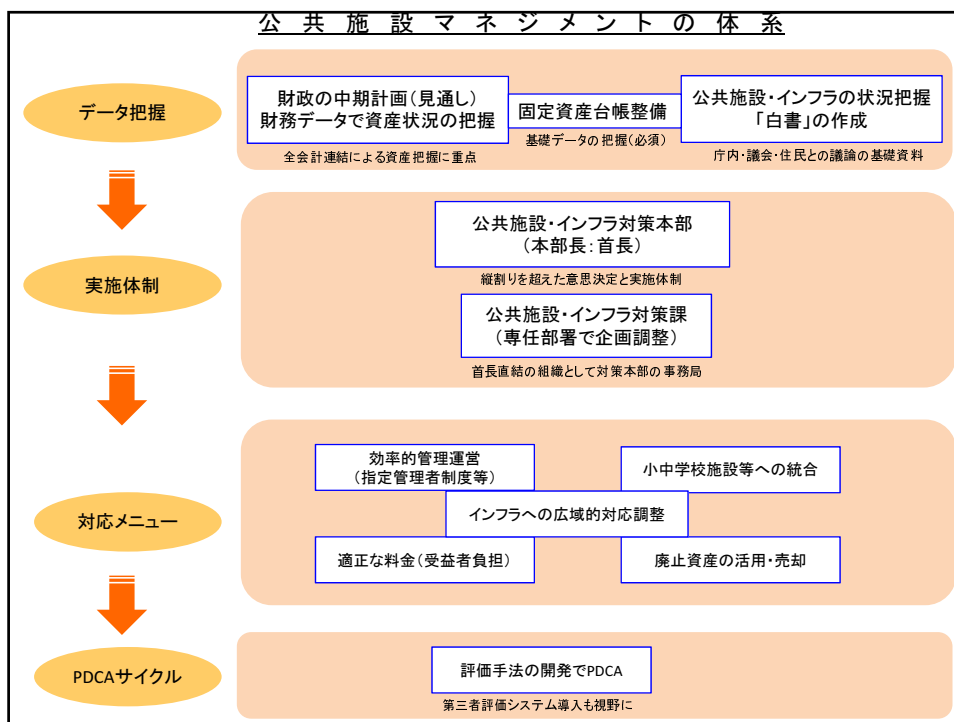
- 実は、スポーツに使いにくい体育館
- 人気は、ヨガ、社交ダンス、フラダンス、卓球
- プールとマシン、スタジオなら民間施設
- 体育館の避難所は、「悲惨な収容所」に
- 総合型スポーツクラブが使える施設がない
- 特定団体の利用が多い(自主事業は1割程度)
- リハーサル室は予約で満杯

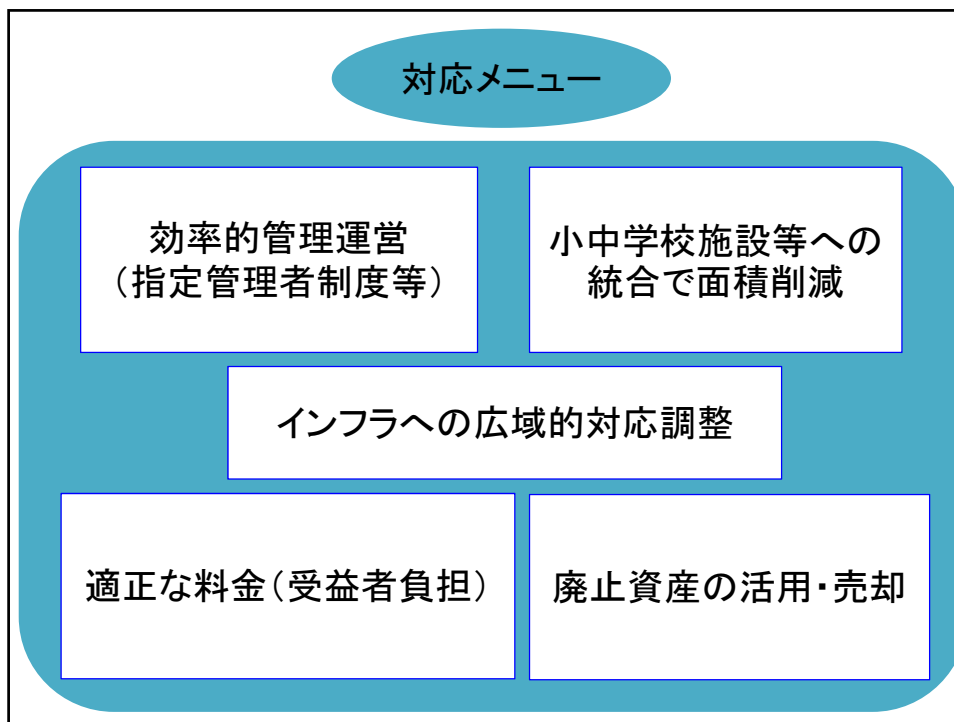
学校敷地に地域体育館(半田市)

- 平日17時までは学校が最優先使用
- 夕方以後と土日・休日はスポーツクラブ
- 充実したクラブハウス(集会室、浴室も)
- NPOのクラブを指定管理者に
- 2500人の市民が会員。独立採算で運営
- NPOの専門指導で中学のクラブ活動も
- 屋上テニスコートはフットサル場にも

小さな町の大きな工夫

- ・ 過疎の町では、小学校も統合に
- ・ 統合はやむを得ないが「子どもの姿を見たい」
- ・ 学校への補助金を活用して図書館も整備
- ・ 小学校に5万冊の「町立図書館」を併設
- ・ 休み時間に、町民と児童が「何の本を読んでもの」
- ・ 学校の敷地内に100台以上の駐車場を確保
- ・ 体育館も町民が活用できる





公共施設マネジメントの「方程式」

財源確保 =

総面積の統廃合
(面積圧縮率)

+

民営化
(経費圧縮率)

+

受益者負担増
(受益偏在改善率)

+

遊休資産活用
(売却・貸付率)

単純な面積圧縮ではない(縮充で)

行政サービスの「方程式」

限定された財源 =

福祉・医療
(命と暮らし)

+

教育
(次世代への投資)

+

防災・防犯
(命と財産)

+

公共施設の
縮充

+

道路・上下水道料
(生活インフラ)

市民による選択肢が提起されている

参考：

- 自治体アウトソーシングにおける事業者評価 南学著
―指定管理者（制度）のモニタリングと第三者評価（学陽書房：H20. 11）
- 実践！「自治体ABC」によるコスト削減 南学編著
― 成果を出す行政経営（ぎょうせい：H18. 9）
- 行政経営革命 南学編著
―「自治体ABC」によるコスト把握（ぎょうせい：H15. 5）
- 横浜市改革エンジンフル稼働 南学／上山信一編著
― 中田市政の戦略と発想（東洋経済新報社：H16.1）
- ここまでする 実践 共著／小島卓弥編著
公共ファシリティマネジメント（学陽書房：H26.11）
- ・現在、月刊「地方財務」（ぎょうせい刊）に「公共施設マネジメント（老朽化と財政難への「経営」が試される）」と題して、連載中です。

問い合わせ:mminami@agate.plala.or.jp